

保育おおさか

No. 440

平成 24 年 4 月 1 日

発行人 永野 治男 編集人 齊藤 和正

大阪府中央区中寺 1 丁目 1-54
TEL.06-6762-9001 FAX.06-6768-2426
http://www.ans.co.jp/u/osakahtoiku/

少子化対策会議で新システム法案骨子決まる

こども園(仮称)の指定・指導監督は市町村 国と地方の費用負担割合を明示

3月2日の少子化社会対策会議で、「子ども子育て新システムに関する基本制度」と「法案骨子」が決定されました。

本格実施のスケジュール

「新システムは、恒久財源を得て早期に本格実施を行うこととするが、本格実施の具体的な期日については、『社会保障・税一体改革大綱』(平成24年2月17日閣議決定)において、平成26年4月より8%、平成27年10月より10%へととされている消費税の引き上げの時期を踏まえるとともに、地方公共団体での円滑な実施に向けた準備に一定期間を要することも考慮して、検討する」と明記。法案成立後、平成25年度を目途に、子ども・子育て会議(仮称)や国の基本指針など可能なものから段階的に実施するとし、具体的なスケジュールが示されました。

総合子ども園(仮称)の創設

施設の一体化では、総合こども園(仮称)を創設。学校教育、児童福祉及び社会福祉の法体系において、学

校、児童福祉施設及び第二種社会福祉事業として位置付けられます。こども園(仮称)は、指定を受けた総合子ども園(仮称)、幼稚園、保育所、それ以外の客観的な基準を満たした施設の4つに区分されますが、給付の一体化及び強化などにより、総合子ども園(仮称)への移行を促進するとされています。

新システムの実施主体が市町村(基礎自治体)であり、こども園(仮称)の指定・指導監督の主体も「市町村」であることが明記されました。「透明性を確保するため、こども園(仮称)の指定・指導監督の主体となる市町村では、当該行政権限を行使する際、子ども子育て支援法において条例により市町村に設置することができるとされる合議体(地方版子ども子育て会議)又は子どもの保護者や子ども・子育て支援法に係る当事者の意見を聴く」ことが示されたことで、これまで以上に市町村との関わりを強いものにする必要があります。

国と地方の負担割合

国と地方の負担割合については、

それぞれの区分ごとに、次のように明示されています。

①子どものための手当

国・地方1

「平成24年度以降の子どものための手当等の取り扱いについて」(平成23年度12月20日内閣官房長官・総務大臣・財務大臣・厚生労働大臣合意)で決定されたとおり法律に規定。

②こども園給付(仮称)、地域型保育給付(仮称)

国1・地方1

それぞれの給付における国と地方の役割分担、私立の保育所と幼稚園に係る現行の制度等を踏まえ法律に規定。

③子ども・子育て支援事業(仮称)

国等1・地方2

国と地方の役割分担、現行の事業等を踏まえて設定。但し、放課後児童クラブ、延長保育事業、病児・病後児保育事業(これらの質の改善に係る費用を除く)については事業主、それ以外は国とする。負担割合は、交付要綱等で設定(法律では規定しない)。

今後の動き

関連の三法案(子ども・子育て支援法、総合こども園法、子ども・子育て支援法及び総合こども園法の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律：いずれも仮称)が、今国会に提出される予定です。



大人って何だろう？ 私にとつての大人とは、自分より年上の人間のことを指してきた。これだと私は、

ずっと大人になれないけれど、そのギリギリの淵で生きていきたい。今までに色々な大人を見てきて、良いお手本も反面教師も、それぞれの役目を果たしている気がする。

私は年齢の上下関係が厳しいと言われる国に生まれ、そこで生活を営んでいる。だからこそ、大人も子どもも、お互いから顔をそむけてはいけないな、と最近思うようになった。大人に何かを要求するときは、先に同じことを自分より若い人にしてあげなければ、とも…。

「自分には何が向いていて、これからどうやって飯を食っていくのだろう」「自分は一体何者で、どこから来て、何のために生きているのだろう」。人生の節目や門出に、誰もが考える。答えはすぐに見つからないかもしれないし、この先ずっと分らないままかもしれないけれど、この問いかけを忘れない大人でありたい。

(研修生 T・O)

地域ニーズ把握、 選ばれる保育園づくりに

保育所関係資料集の活用を

30年ほど前から作成が開始された「保育所関係資料集」はこの間、時代とともに変化する保育園を取り巻く状況に応じて編集されてきました。

各市町村にご協力いただき実施してきたアンケートも、紙媒体から電子媒体へ、編集作業が大きく簡略化される反面、記載データは大幅に増え、より内容のあるものへと変化してきました。

少子化が進行し続ける現代、景気低迷、女性の社会

進出などを背景に、保育園の需要は高まるばかりです。新設園の設置、既存施設の定員増で入所枠が増えたものの、潜在的な待機児童が増加し、入所希望者がそれを上回るなど、地域によっては至っていません。

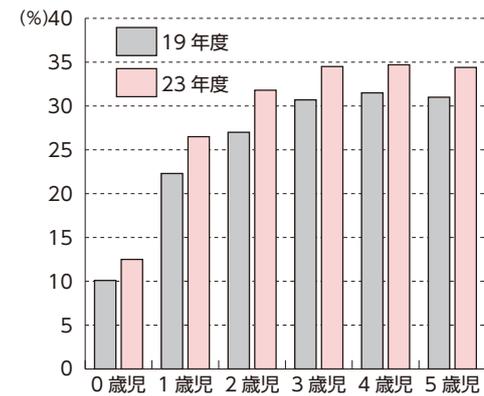
待機児童については、数値に表れない部分があります。同じ市町村内であっても待機児童の多い地域と、そうでない地域が実際に存在するなど、数値に表れない地域把握と分析が今後必

要となります。

平成19年度と23年度の就学前児童数に占める年齢別入所割合（グラフ参照）を比較すると、当然のことながら増加しています。なかでも1歳児、2歳児は共に伸び率4%を超えています（他の年齢は3%台。企業の育休制度の充実が要因の一つに挙げられると推測されます。平成23年度調査では、3歳児以上はどの年齢も35%弱の入所率があります。年を追う毎に高まる保育園の社会的必要性を示し

「子ども子育て新システム」の導入により、さまざまな面で変革がもたらされることと思えます。これからもより一層、地域ニーズをしっかりと把握し、選ばれる保育園づくりが必要になります。

この資料集を活用し、地域動向



就学前児童数に占める年齢別保育園入所割合

の把握などにお役立ていただければ嬉しく思います。
(調査研究委員 H・M)

科学的根拠に基づいた 冷静な行動が大切

保育部会
園長研修会



講演する岡村博行氏

2月23日、リーガロイヤルホテル堺で保育部会園長研修会が開かれました。

「ダイオキシン、放射能における日本人の行動様式」をテーマに、岡村博行氏(岡村産婦人科医院院長)が講演。

「ダイオキシン騒動で、母乳栄養児にアトピー、ア

レルギーが多いという説がメディアで広く報道されたが、アトピー性皮膚炎、アレルギーは増加の一途をたどっているのに対し、母乳中のダイオキシン濃度はこの数年間減り続けている。

今回の東日本大震災でもさまざまな報道がありました。福島県の放射線量や内・外部被曝総量でも国の基準を下回る結果が出て

いると、岡村氏は説明し、「チェルノブイリ原発事故の調査結果と同様に、わが国でも今後、放射線の肉体的影響による精神的ストレスの影響の方がより大きくなるだろう」と述べられました。

報道やマスメディアの情報に左右され、同様のことが繰り返されていることを

見るにつけ、先進国の一員であるにもかかわらず、「科学的思考が苦手であり、科学的教養に乏しい」報道やマスメディアの影響を受けやすく、情報に惑わされや

た。(編集委員 K・K)

「子ども子育て新システム」の導入により、さまざまな面で変革がもたらされることと思えます。これからもより一層、地域ニーズをしっかりと把握し、選ばれる保育園づくりが必要になります。

この資料集を活用し、地域動向

共同募金配分金のご案内

今年も10月から実施される平成24年度(第66回)共同募金運動の開始に先立ち、共同募金配分申請の受付が次のとおり開始されます。

〈対象〉
大阪府内で行う民間社会福祉事業、更生保護事業、その他社会福祉を目的とする事業を行う法人・団体。

〈受付期間〉
平成24年5月1日から5月21日まで

〈問い合わせ先〉
大阪府共同募金会
TEL.06-6762-8717
FAX.06-6762-8718
メール: ai-kibou@akaihane-osaka.or.jp
(件名に「配分申請」と明記してください)
ホームページ:
<http://www.akaihane-osaka.or.jp>



子らが大人信頼する丁寧な保育 異年齢で幅広く豊かな人間関係

四季通じ、見て・育て・味わう 遊ぶことは楽しむことが一番

高槻市

浦堂保育園

食べ物が体を
つくるとの考え
から、給食では、
なるべく添加物
の入っていない
調味料、無農薬
の野菜を使用し



無農薬のりんごを収穫

乳児クラスでは育児担当
保育者が行われ、毎日同じ保
育者が丁寧に育児すること
で、大人を信頼して育つこ
とを大切にされています。

幼児クラスでは、お話の
世界で遊んだり、光や風
で遊ぶなど、「なんでだろ
う?」「どうなっているのか
な?」という子どもの好奇
心を大切にしています。遊
びの中でルールを守り、協
力を大切にしておられま
す。(編集委員 M・K)

高

槻市の北部にある
浦堂保育園を訪ね
ました。

まず目に入るのが、起伏
があり、たくさん木が植
えられた園庭。追いかけて
こ、なわとび、竹馬・泥・
土・水・風・わら・木など
自然物を身体いっぱい使っ
て遊んでいました。実のな
る木や畑がありました。四
季を通じて、見て育て、味
わうことを大切にされてい
ます。

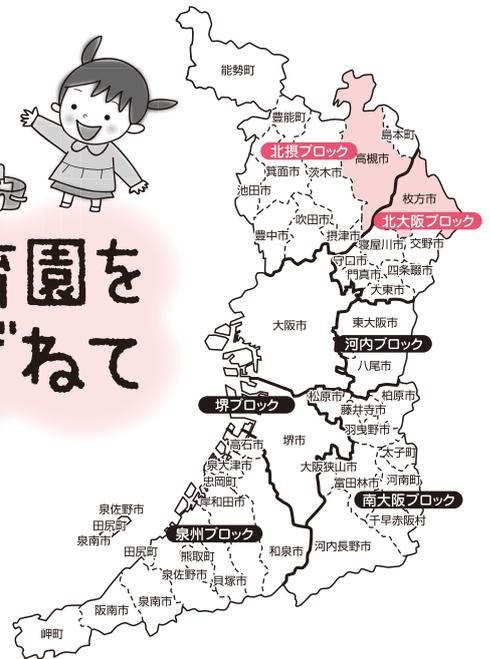
「園の生活の中で、一番大
切にしているのは遊びで
す。遊ぶことは楽しむこと
が大好きです。保育士は、
楽しい中でしか育たないこ
とがたくさんあります」と、
矢野宗子園長先生が目を輝
かせて話してくださいまし
た。遊びは、一人ひとりの
発達や興味を見極め、おも
ちゃを準備したり、部屋の
環境を整えます。

幼児クラスでは、お話の
世界で遊んだり、光や風
で遊ぶなど、「なんでだろ
う?」「どうなっているのか
な?」という子どもの好奇
心を大切にしています。遊
びの中でルールを守り、協
力を大切にしておられま
す。(編集委員 M・K)



保育園を たずねて

446



57

年の歴史を持つ香
里ヶ丘保育園は、成
田山不動尊の北約1km、香
里団地の近くにあります。

当初、宗教学者西照寺の
保育園として40人定員で出
発。その後、数回の園舎増
築による定員増があり、社
会福祉法人りんどう福祉社
に移行し、平成16年の園舎
建替えを機に120人定員
となりました。

『保育おおさか』の「男性
保育士のいる保育園」で紹
介されたこともあり、その
様子も見学することができ
ました。5歳児たちと担任



防火訓練の様子



屋上からの眺めは絶景



お泊り保育でキャンプファイアー

里の近くにあります。

当初、宗教学者西照寺の
保育園として40人定員で出
発。その後、数回の園舎増
築による定員増があり、社
会福祉法人りんどう福祉社
に移行し、平成16年の園舎
建替えを機に120人定員
となりました。

『保育おおさか』の「男性
保育士のいる保育園」で紹
介されたこともあり、その
様子も見学することができ
ました。5歳児たちと担任

園舎は2階建てで、プー
ル遊びは、その屋上で行い
ます。屋上のフェンスには透
明なプラスチック板の小窓
があり、外の景色を見なが
らのプール遊びはどんなに
素晴らしいことでしょう。

7月のお泊り保育の夕涼
みの時間もここで過ごしま
す。隣にお住いの寸土磨理
子園長先生宅のお風呂を借
ります。「おじゃまします」
と、殊勝な顔で玄関に入っ
てくる園児たちの姿に、園
長先生のお顔も思わずほこ
ろぶそうです。

(編集委員 J・H)

のきびきびとした姿に、私
が卒園式でよく話す「まるで
小学生のように」(私が
うフレーズです)の形容が
ピタリとあてはまる。

時代とともに変わる保育
指針を受け入れつつ、仏教
保育を芯に据えておられま
す。例えば、保育方針には
「心静かに手を合わせ、人
や物に感謝する心を育てる
とともに、命の尊さに気づ
けるよう」と明記されて
います。受け継がれ園児た
ちがよく耳にする園歌にも
その精神が判りやすく謳わ
れています。花まつりをは
じめ、お釈迦様にまつわる
行事も取り入れています。

屋上フェンスから見る絶景 お泊り保育の夕涼みも格別

男性保育士のいる保育園 保育の芯に仏教のこころ

枚方市

香里ヶ丘保育園

多彩な経験が成長のきっかけ 専門講師の指導受け和太鼓演奏

よい子ネットで保護者と連携 野菜好きになる給食室とメニュー

河内長野市

ちづる保育園



のびのびと遊ぶ園児達



太鼓の前でパッチリ!

中でも和太鼓は専門講師の指導を受け、3歳児からさまざまな種類の和太鼓を演奏し、5歳児では園内の発表会はもちろんのこと、地域の老人会や、市内の幼稚園・保育園が出演する演奏会に参加しています。

「たくさんの方の行事を経験させてあげたい。子どもたち自身の成長のきっかけになるような保育をしたい」と語る石田綾子園長先生の言葉に素敵な願いを感じました。(編集委員R・Y)

園生活の主人公として、よく食べ・よく遊び、健康で生き生きとたくましく育つように、保育士は、保護者と共に環境を整え、子どもたち一人ひとりにじっくり温かく接する保育に取り



シンボルの園庭の時計台

(編集委員T・S)

「子どもたちに色々な経験を積ませたい」との思いから、和太鼓指導や英語あそび、金剛山登山やキャンプなど、多彩な経験をする機会を設け、子ども一人ひとりの個性を伸ばす保育がされています。日ごろ見落としがちな小さな成長を保護者にも感じてもらえるよう、季節ごとの行事も大切にされています。

中でも和太鼓は専門講師の指導を受け、3歳児からさまざまな種類の和太鼓を演奏し、5歳児では園内の発表会はもちろんのこと、地域の老人会や、市内の幼稚園・保育園が出演する演奏会に参加しています。

地域に根ざした保育園として、よい子ネットをいち早く活用し、日々の保育の様子や給食メニューを知らせるだけでなく、台風などによる休園情報や行事変更などの緊急時にメール配信を利用し、保護者との連携に力を入れています。

家庭の食事での野菜不足を解消するため、子どもたちが野菜好きになる給食メニューを工夫しています。外から調理の様子が見える調理室に改装し、子どもたちが食に関心が持てるよう配慮しています。入園前までは野菜嫌いだった子どもも、周りのお友だちが野菜を食べる姿を見て、野菜が

徐々に好きになっていくそうです。

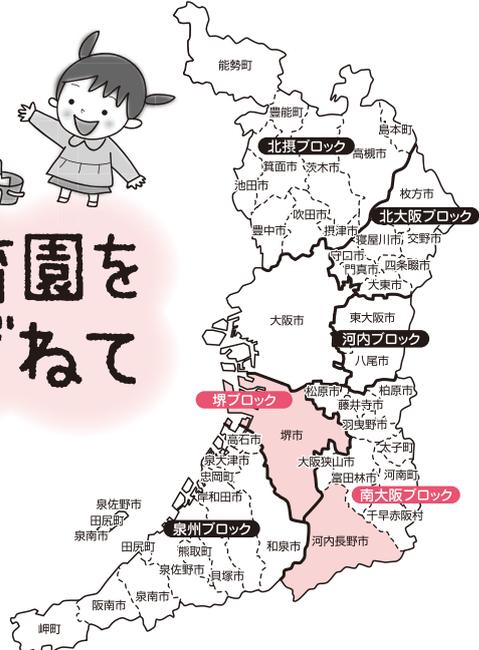
履 仲天皇陵に近い閑静な住宅地にあるハピネス神石保育園は、JR阪和線上野芝駅から徒歩15分ほど。平成19年4月に堺市立神石保育所が民営化され、定員120人で開園。平成21年4月には地域の待機児童解消のため分園も開園されました。

園生活の主人公として、よく食べ・よく遊び、健康で生き生きとたくましく育つように、保育士は、保護者と共に環境を整え、子どもたち一人ひとりにじっくり温かく接する保育に取り



保育園をたずねて

447



組まれています。感受性の豊かな子、未来を明るく歩んでいける子、命の大切さがわかる子、社会性を養える子—保育理念に掲げています。

食育の一環として野菜の栽培と収穫に力を入れておられます。近隣にあるふれあい農園では、じゃがいも、さつまいも、スイカ、大根などを栽培。園内のプラランターではトマト、ピーマン、胡瓜などを栽培。収穫して給食の食材に使用しています。それまで食べる事ができなかった子どもが、「自分たちが作ったんやから、おいしい」と言っているのが嬉しかったそうです。

警察と協力して防犯教室、不審者侵入対策なども実施。地域の祭りへの参加、高齢者施設との交流、地域活動、世代間交流など意欲的にさまざまなことに取り組みんでおられる当園の保育に感銘しました。

食育に力。野菜を栽培し収穫 自ら作るものを美味しいと感じる

地域活動・世代間交流も積極的
保育士と保護者が保育の環境整える

堺市 ハピネス神石保育園



河内ブロック 八尾市

ふじ第二保育園の取り組み

● 保育園がつくるコミュニティ ●

安心子育て・仲間の輪ひろげ

地域の人と人をつなぐ2つの取り組み



おいしそうだな〜♪

地域のコミュニティづくりの一環として、「ゆりかご」と「わんわん教室」を実施しています。

同じ悩みを共有できる仲間がいたら、子育ては数倍

出産を控えた方と0歳・1歳の育児をしている方が友だちをつくり、交流する場が「ゆりかご」で、毎月1回実施しています。朝10時、「ほっかばかルーム」に集合した親子が笑顔で朝の挨拶。服の名札でお互いの名前を知ります。子どもの名前、月齢、お母さんの名前



ゆりかごにて自己紹介の様子

前を自己紹介。さいの目に質問項目を貼り付けた巨大サイコロを転がし、出た目の質問に答える「サイコロトーク」は人気の企画。最近うれしかったこと、お勧め簡単レシピ、育児のおもしろエピソード、私のストレス解消法、家でのパパの役割、お勧め赤ちゃんグッズ…など、初対面でも話が盛り上がり、楽しい雰囲気になります。子どもたちは保育園でどのように過ごしているか、お母さんたちは興味津々。0歳児クラスでは一緒に触れ合い遊び。離乳食を食べているところを見てもらい、離乳食の試食も。離乳食の量について質問する人が多く、家庭で食べてくれなかった時はどうしているかなど、お母さん同士が相



給食試食会の様子

談しあう姿も見られる離乳食タイムです。

「ゆりかご」の終わりに、季節に応じた作品をお土産に。この日は赤ちゃんの足型をとりサンタの帽子にぺたん。「家のクリスマスパーティーで使います」と大変喜ばれました。

わんわん教室

1歳児・2歳児の親子が対象の「わんわん教室」。毎月第2と第4の火曜に開催しています。1日目は自己紹介、簡単な製作遊び、手作りおもちゃづくり、2日目は、歌遊び、新聞・小麦粉粘土など身近な物を使った遊び、外でのサーキット遊びなど。2日目ともなると顔見知りができ、打ち解けなごやかな雰囲気。



わんわん教室にてクリスマス親子クッキングの様子

「わんわん教室」の終わりは給食の試食タイム。みんなと一緒に食べる楽しいよう、子どもたちはとても良い表情。家では普段食べない食材もこの時は口に、いつもよりたくさん食べるようです。食事に関する悩み、食べる量や偏食について保育士に質問するお母さんも多く、食に対する興味・関心はいつも大きいようです。クリスマスには親子クッキング。牛乳の代わりに2種類の野菜ジュースを入れてホットケーキ。生地も親子で混ぜます。ホットプレートで焼くと、おいしそうですね、お好みのフルーツ、



みんなで食べるとおいしいな〜♪

生クリームをトッピング。お友だちと出来栄を見せ合い盛り上がります。

人と人をつなぐお手伝い

保育園で日ごろ取り組んでいることを、地域の親子にも体験していただくことでコミュニケーションを図り、人との関わりを深めます。子育てはひとりではできません。「ゆりかご」や「わんわん教室」をきっかけに、仲間の輪が広がり、安心して子育てができる環境になればと考えています。

地域に開かれた保育園を目指し、人と人をつなぐお手伝いができるよう努めています。

北大阪

子どもの気持ちに寄り添う大切さ

1月31日、交野市・ゆうゆうセンターで保育士実技研修会を開催。オフィスタニゾウの谷口國博氏（愛称たにぞう）の手遊び・ダンス・歌ありの講演でした。東京の保育園で5年勤務、フリーの創作あそび作家に



楽しい講演をするたにぞう氏とアシスタント

なり、子育て雑誌や新聞、保育雑誌にあそびやエッセイを執筆するたにぞう氏は、1人で研修に参加していた保育士に「君はひとりじゃ

ないよ！」と声を掛け、会場の誰も友だちだと感じられる雰囲気づくり。近くの人手を取り合い皆が一つになり、コミュニケーションを図ります。子どもや保護者とコミュニケーションをとることがいかに大切かを説明。「気持ちいい言葉にしないと伝わらない。少し苦手など感じる相手に対しても、逃げずにコミュニケーションすることを諦めなければ、いつかきつと笑い合える時が来る」と、自身の体験もまじ



大いに盛り上がる参加者

え解説しました。「歌をうたう」という活動ひとつ見ても、元気に歌う子、歌わない子とさまざま。歌わない子は、「みんなの歌声を聴くことを楽しんでい

河内

いきいき良い職場づくりのコツ

3月6日、ホテルアウィーナで研修会が行われ、39人が参加。津村薫氏（女性ライフサイクル研究所）が「保育士がいきいきと仕事をするための良い職場づくりのコツ」と題して講演。最初に、人間関係のストレスが溜まりやすい職場を、良い環境に変えるコツとして「タックマンの5段階理解」を紹介。

①オリエンテーション段階（形成期）は、互いに知り合うことができる。相手の良いところを探せば相手は伸びる。相手を思うことは自身の職場づくりを考える研修会でした。（玉串保育園）

旬

既成政党が言わないことを言う勢力が勝つ？ 高齢者増える地域で何ができるか

東大が9月入学を目指す。「グローバルな時代に対応」「欧米諸国に合わせて」大企業は概ね賛意。入学は春の桜花爛漫が「旬」と、我々は永年慣らされてきたが、残暑厳しい9月、汗がタラタラの頃になると

う人が目立つ現代だから自殺者が増えるのか？ 誰しも悩みはある。腹を割って話せる人を探すのに、集団生活の中で人に採まれることは良しと考える。次は地域活動。園と緑道を挟

緑道を覆い影を作っていたので、木工クラブのおっさんらとチェンソーで切り倒した。ほかの植え込み樹木も刈り込んで、見通しがスッキリ！ 団地の会長さんからお礼を言われた。おっさ

貢献活動の項目も、その視点を考え直す必要がある。元保護者が高齢者になる日も近い！ 何ができるか、考え中の昨今。さて、好きな政治の動向。衆議院解散・総選挙の結果は、民主3分の1、自民微増第3の新党がどこまで伸びるか？ 総理の公選制の導入（2027年で7人の総理。諸外国からバカにされても致し方なし。最低4年の任期を）、憲法改正の比率を2分の1に、既成政党が言わなかったことを言うところが勝ちそうな感じ。

それと、高校卒業した子どもたちが入学するまでの6カ月を如何に過ごすか？ 個人の自由を尊重され、甘やかして育てられ、個人主義に陥りがちな現代つ子らに、自衛隊で集団生活させ、社会の仕組みは人に支えられて生きていることを実体験させよ！ と、かつて新聞投稿にあったが、同感人と交わらない、交わりを嫌

む向かいの団地の土手に牡丹桜の苗木を植えた。10年ほどすれば、園のソメイヨシノが散ったあと、牡丹桜のトンネルを楽しめるかも。ベンチなど置き花見弁当も。

40歳でニュータウンに入居した人も、40年経てば80歳。地域

さあ、新入の赤ちゃん抱っこしたろ。あつ、筒も、掘りに行かないかんわ。（H・N）



講演する津村薫氏

②葛藤段階（暴風期）は、目標をめぐって葛藤が生じ始める。

③構造段階（規範形成期）は、関係が確立されて信頼とコミュニケーションが増してくる。

④仕事段階（逆行期）は、規範形成期を経て初めて十分な遂行期がやってくる。

⑤仕事ができるようになる。津村氏は次に、組織の目標を設定し、役割を分担し、自分の役割とメンバーの役割を理解することの重要性に言及。コミュニケーションや意思決定のプロセス、組織内圧力の存在、メンバー間の葛藤などについての理解が必要なこと、「誰が正しいか悪いかを決めない」「問題に焦点をあてる」「もめな

い職場はない」「人が育つには時間がかかる」ことを理解することが問題解決のコツと強調されました。

自分を労う人は相手を労うことができる。相手の良いところを探せば相手は伸びる。相手を思うことは自身の職場づくりを考える研修会でした。（玉串保育園）